

第1号議案 令和3年度事業報告

基本方針

「組織を強化、拡大することによって環境省等と連携し、環境カウンセラー制度を活性化。地球温暖化対策等の施策が実施されるに当たり、地域の環境カウンセラーが重要な役割を担えるようにする。

全国事務局の受注を目指し、全国ネットワークを確立する。」により、一年間事業を実施しました。

(1) 事業活動

- 4・14 本省へ EC 制度見直し案件について、登録制度存続を最終確認
- 5・5 三役会 5・12 本省訪問 5・15 三役会 (全国事務局応札について議論伯仲)
- 5・20 全国事務局業務入札(15万円差で OMC が受注)
- 6・11 本省と WEB 協議 6・12 監査 6・13 三役・監査協議
- 6・20 第1回理事会 辞任)
- 6・23 環境大臣表彰 (連合会・地元協会上申)、 会員に本省への EC 制度提案書を送信
- 6・25 引継ぎ事務 6・26 定時総会
- 7・3 辞任 7・4 三役会
- 7・5 国に変更手続 7・15 東京都へ変更届
- 7・10 常任理事会(神田事務所移転について協議)
- 7・11 移転条件について弁護士に相談。 研修表彰業務提案書作成
- 7・17 第2回理事会(本部事務所移転について) 7・22 仮約の神鋼ビル NG
- 7・22 臨時総会(中央区への移転、代表1名)、 (東京オリンピック開幕)
- 8・3 研修表彰業務受注、三役会((業務処理について)、 8・10 本省業務協議
- 8・25 (EC) 表敬訪問
- 9・1 中央区新富に本部事務所を移転 (8・28 引越作業、)
- 9・10 定款変更手続き (9・22 移転登記、 10・5 東京都届、入札資格変更届)
- 9・23 第1回意見交換会、特別委員会開催 10・3 第2回特別委員会
- 10・4 ESD 学会開催、 国土交通大臣就任に伴い顧問を退任
- 10・17 第3回特別委員会 (諮問答申) 10・22 本省訪問
- 10・23 幌延視察(大阪協会活動に6名が参加) 10・25 本省・IPSUS 訪問 (ロビー活動)
- 10・31 三役会 (世界のコロナウィルス感染者が1.5億人超)
- 11・6 研修表彰業務作業チーム協議 11・20 三役会、
- 12・5 環境大臣表彰審査委員会 (大臣賞、統括官表彰選考) 2・18 第2回意見交換会
- 1・7 本省訪問 (大臣賞状受取、EC 制度・全国事務局業務について陳情)
- 1・15 EC 研修開始 1・17 全国事務局業務が公募 1・23 研修交流会
- 2・1 三役会 2・4 事務局業務提案書作成 2・6 受賞者活動発表会
- 2・15 全国事務局業務受注 2・18 臨時役員会(事務局業務を連合会の本務とする事を承認)
- 2・23 三役監査会(事務局業務について議論) (2・24 ロシアがウクライナを侵略)
- 3・1 本省訪問 (受注挨拶) 3・3 事務局・研修表彰業務担当役員を募集
- 3・6 事務局業務第1回本省協議、

情報セキュリティ関係文書作成

- 3・12 三役会 3・14 常任理事会 3・17 研修表彰業務報告書作成
3・23 第4回理事会 3・24 研修表彰業務納品 3・28 次期役員候補公募、
研修表彰業務請求事務、 役員・会員に代表理事としての想いを送信

(2) 事業成果

令和3年度はEC制度創設四半世紀という節目の年にあたりました。

前年度末、EC制度が風前の灯である事と知り、直ちに行動して制度を守ることができました。
又、多年の課題であった全国事務局を受託する等正に歴史的な一年でした。

① EC制度維持

民間への移管が検討されていたいましたが、陳情を行い民営化を阻止できました。

② 全国事務局の受託

特別委員会答申と理事会での強い意見に基づき、原価で応札。全国事務局業務を受注しました。

③ 研修・表彰業務

各協(議)会にスタッフ参加を求め、創意工夫した研修等が好評のもとに実施できました。

④ 環境教育・ESD

コロナ禍の制約がある中、着実な取り組みを行いました。

⑤ 組織

ECの「少子高齢化」が進行する厳しい状況下、各協(議)会の大変な努力によって維持され、年度中の退会団体は有りませんでした。現在の構成組織は、27団体です。

⑥ 本部機能

代表・三役等の辞任や本部移転が続きましたが、概ね混乱を収束できました。

(3) 組織再生の方向性と施策

ECは、公称3,000名ですが、両部門登録者がダブルカウントされ、2,500人程度と思われます。若手の合格者は組織に加入せず、地方の協(議)会は高齢化と組織員の減少で過酷な状況に置かれています。

連合会は、会員の組織体です。地方協会の低迷は連合会の衰退で、事務所維持にさえ窮して来ました。将来、更新にPCD制度を導入すれば会員が増加して体力が回復する等の展望が開けます。

このため年度末に多年の課題で有った全国事務局を受注しました。これこそが連合会の基幹業務であり、厳しい条件下でも、何としても業務を適切に推進しなければなりません。

事業の成功には、会員組織の全面的な協力が不可欠であり、広報やアンケート調査、受験者勧誘を自らの活動として取組んで頂くように強く要請します。

これらのことから決算直前の協議において、作業費を削減し、80余万円を捻出。会員に協力金を送金する事と致しました。

僅かとは言え、会員からの年会費総額約50万円を上回る事。事務局業務予備費も必用な中での議論の結果、会員と共同体として再生への取組みを共に歩むため支出したものです。なお、会計事務所の決算事務処理、申告・納税の時間的制約のために三役・監査役の協議結果です。

以上、ご報告申し上げます。

法人名： 特定非営利活動法人環境カウンセラー全国連合会

活動計算書

2021年4月1日～2022年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	516,000	
賛助会員受取会費	30,000	546,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	1,420,000	1,420,000
3. 事業収益		
(1)環境教育インストラクター事業		
登録料	196,000	
事業収益	214,200	
事業収益	129,200	539,400
4. 雑収入		
受取利息	6	
雑収入	313,100	313,106
経常収益計		2,818,506
II 経常費用		
1. 事業費		
(1)人件費		
人件費計	0	
(2)その他経費		
通信運搬費	474	
謝金	323,500	
支払手数料	58,801	
印刷製本費	2,966	
租税公課	1,000	
その他経費計	386,741	
事業費計		386,741
2. 管理費		
(1)人件費		
支払報酬料	191,455	
人件費計	191,455	
(2)その他経費		
交際費	6,100	
旅費交通費	21,220	
通信運搬費	420,911	
消耗品費	94,967	
業務委託費	121,275	
支払手数料	808,049	
地代家賃	618,187	
印刷製本費	12,100	
租税公課	14,470	
保険料	7,670	
諸会費	15,000	
その他経費計	2,139,949	
管理費計		2,331,404
経常費用計		2,718,145
当期経常増減額		100,361
III 経常外収益		
特別事業収益		
環境カウンセラー研修・表彰等業務		
事業収益	5,940,000	
特別事業収益計	5,940,000	
経常外収益計		5,940,000
IV 経常外費用		

特別事業費			
環境カウンセラー研修・表彰等業務			
旅費交通費	134,320		
水道光熱費	47,306		
通信運搬費	16,415		
消耗品費	8,822		
業務委託費	220,000		
謝金	4,729,500		
支払手数料	275,829		
印刷製本費	12,012		
租税公課	2,000		
減価償却費	233,012		
支払利息	31,134		
特別事業費計	5,710,350		
経常外費用計		5,710,350	
税引前当期正味財産増減額			330,011
法人税、住民税及び事業税			112,000
前期繰越正味財産額			1,397,665
次期繰越正味財産額			1,615,676

法人名： 特定非営利活動法人環境カウンセラー全国連合会

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	870,845		
売掛金	5,940,000		
流動資産合計		6,810,845	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品	391,990		
有形固定資産計	391,990		
(2)無形固定資産			
(3)投資その他の資産			
固定資産合計		391,990	
3. 繰延資産			
繰延資産合計		0	
資産合計			7,202,835
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	5,082,471		
預り金	268,870		
積立金	235,818		
流動負債合計		5,587,159	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			5,587,159
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,397,665	
当期正味財産増減額		218,011	
正味財産合計			1,615,676
負債及び正味財産合計			7,202,835

法人名： 特定非営利活動法人環境カウンセラー全国連合会

財産目録

2022年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	93,919	
ジャパンネット	64,886	
ジャパンネット	712,040	
売掛金		
環境省	5,940,000	
流動資産合計		6,810,845
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産		
工具器具備品	391,990	
(2) 無形固定資産		
(3) 投資その他の資産		
固定資産合計		391,990
3. 繰延資産		
繰延資産合計		0
資産合計		7,202,835
II 負債の部		
1. 流動負債		
短期借入金		
未払金		
アセス株式会社	1,569,700	
	1,377,305	
	295,247	
	199,580	
	179,580	
その他	1,461,059	
預り金		
源泉所得税	268,870	
積立金		
積立金	235,818	
流動負債合計		5,587,159
2. 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		5,587,159
正味財産		1,615,676

年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 環境カウンセラー全国連合会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名		
1	○理事・監事	フジモトハルオ 藤本晴男	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
2	○理事・監事	ササキシナイチ 佐々木進市	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
3	○理事・監事	エハラヒトシ 江原 仁	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
4	○理事・監事	イチジョウミチコ 一條美智子	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
5	○理事・監事	カネダユキオ 金田由紀夫	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
6	○理事・監事	コンドウテツジ 近藤哲司	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
7	○理事・監事	サイトウヤスヒコ 斎藤保彦	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
8	○理事・監事	ショウジカズヤ 庄司一也	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
9	○理事・監事	タケモトヒデト 竹本秀人	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日
10	○理事・監事	ニホメグミ 仁保めぐみ	令和2年 6月26日 ～ 4年 6月25日	年 月 日 ～ 年 月 日

年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 環境カウンセラー全国連合会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
11	○理事・監事	ハヤシトシハル		令和2年 6月26日	年 月 日
		林 俊春		4年 6月25日	年 月 日
12	○理事・監事	ヨダ ヒロトシ		令和2年 6月26日	年 月 日
		依田 浩敏		4年 6月25日	年 月 日
13	○理事・監事	タケダ ヨシ		令和2年 6月26日	年 月 日
		武田 義		4年 6月25日	年 月 日
14	○理事・監事	ハシモトタダシ		令和2年 6月26日	年 月 日
		橋本 正		4年 6月25日	年 月 日
15	○理事・監事	マツキシゲル		令和2年 6月26日	年 月 日
		松木 茂		4年 6月25日	年 月 日
16	○理事・監事	スズキヤスヨ		令和2年 6月26日	年 月 日
		鈴木泰代		4年 6月25日	年 月 日
17	○理事・監事	ソカベジロウ		令和2年 6月26日	年 月 日
		曾我部二郎		4年 6月25日	年 月 日
18	○理事・監事	ミヤコシケイイチ		令和2年 6月26日	年 月 日
		宮越恵一		4年 6月25日	年 月 日
19	○理事・監事	ヤマダツヨシ		令和2年 6月26日	年 月 日
		山田 毅		4年 6月25日	年 月 日
20	○理事・監事	イイオヨシユキ		令和2年 6月26日	年 月 日
		飯尾美行		4年 6月25日	年 月 日

年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 環境カウンセラー全国連合会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

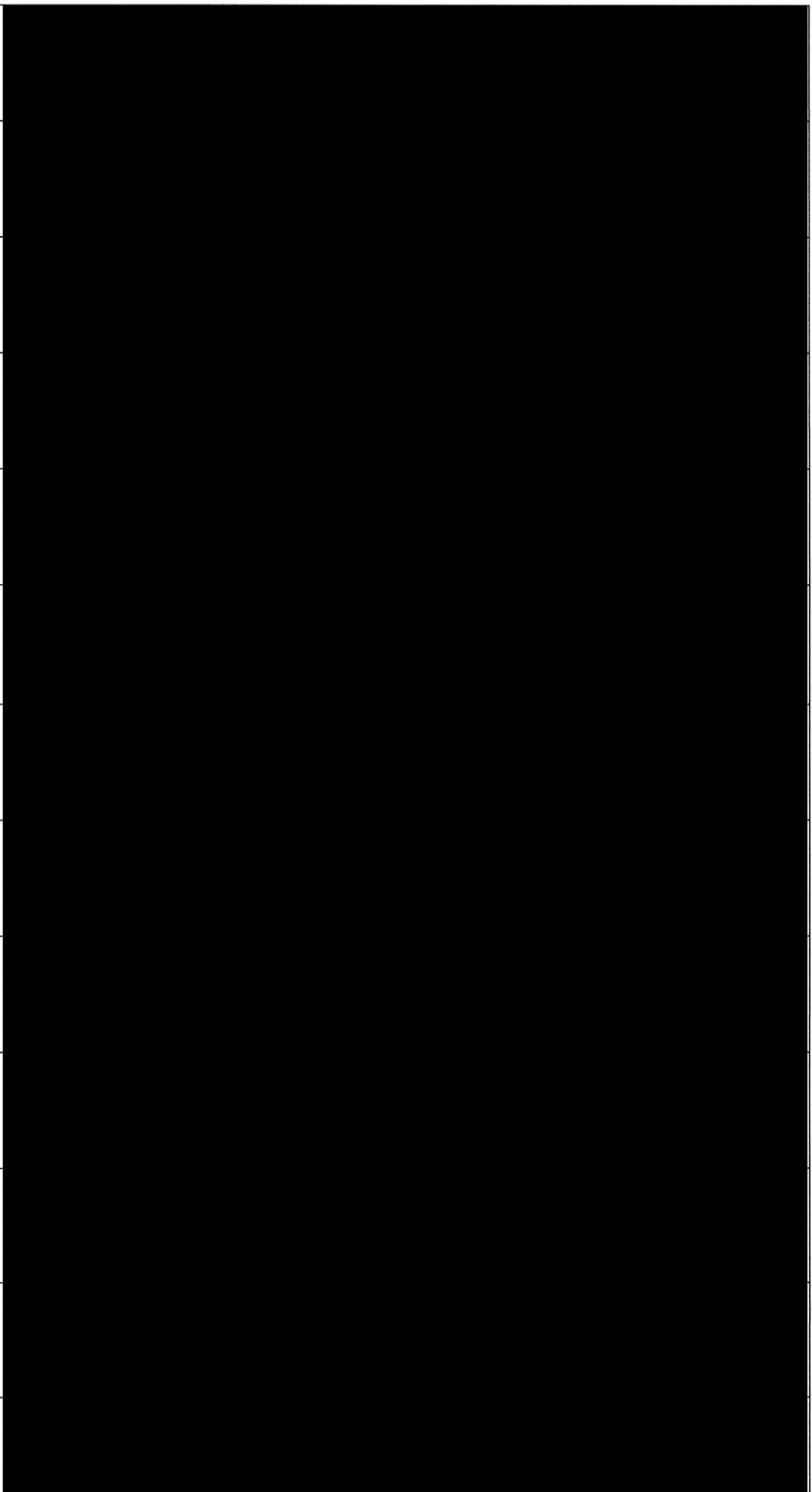
- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

No.	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
21	○(理事)・監事	カギタニツカサ		令和2年 6月26日	年 月 日
		鍵谷 司		4年 6月25日	年 月 日
22	○(理事)・監事	コナガヤコウジ		令和2年 6月26日	年 月 日
		小長尾幸史		4年 6月25日	年 月 日
23	○(理事)・監事	タニ ミヤコ		令和2年 6月26日	年 月 日
		谷 美代子		4年 6月25日	年 月 日
24	○(理事)・監事	ハギワラ ゴウ		令和2年 6月26日	年 月 日
		萩原 豪		4年 6月25日	年 月 日
25	○(理事)・監事	マサゴフミオ		令和2年 6月26日	年 月 日
		眞砂文夫		4年 6月25日	年 月 日
26	理事・○(監事)	ノムラカズオ		令和2年 6月26日	年 月 日
		野村和男		4年 6月25日	年 月 日
27	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
28	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
29	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
30	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日

社員名簿 (社員のうち10人以上の者の名簿)

特定非営利活動法人 環境カウンセラー全国連合会

	氏名	
1	藤本晴男	
2	佐々木進市	
3	江原 仁	
4	一條美智子	
5	金田由紀夫	
6	近藤哲司	
7	斎藤保彦	
8	庄司一也	
9	竹本秀人	
10	仁保めぐみ	
11	林 俊春	
12	依田浩敏	